

「炒り卵が摂取可能となった鶏卵アレルギー児の食事指導に関する検討」

1. 研究の対象

- ①鶏卵アレルギーが確認されており、2013年11月～2018年10月に当院で実施した加熱鶏卵（炒り卵1個）の食物経口負荷試験が陰性であった方
 - ②食物経口負荷試験の後に給食解除に向けた食事指導を受けられた方
- 以上、①、②の両方を満たす方を対象とします。

2. 研究目的・方法

加熱鶏卵の食物経口負荷試験後の食事指導の安全性を検討することを目的とします。
診療録から、アレルギーの病歴、血液検査の結果、食物経口負荷試験の検査結果、食事指導を受けている間のアレルギー症状の有無などを後方視的に調査します。
研究実施期間：2019年11月～2020年10月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：食物経口負荷試験時の年齢、性別、アレルギーの合併症、鶏卵摂取による即時型症状の病歴、食物経口負荷試験結果、検査前の総IgE値、ImmunoCAP®による卵白特異的IgE抗体価、オボムコイド特異的IgE抗体価、食事指導を受けている間のアレルギー症状の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：宮城県立こども病院 アレルギー科 三浦 克志
Tel：022-391-5111（代表）